

# 登別市ボランティアセンター情報誌

# ほっと

## 第25号

2014.12.01 発行



登別市ボランティアセンター情報誌『ほっと』。登別のボランティアを元気にするため、毎回情報満載でお送りしています。

表紙は「若草小学校 出前福祉講座」の様子。障がいのある当事者の方が講師となり、実際に児童が車イスを押したり、ガイドヘルプをしたりする体験を行いました。講座の詳しい内容は3ページをご覧下さい。

### もくじ

- P2 ●特集 登別市観光ボランティアガイド会  
道新ボランティア奨励賞を受賞しました！
- P3 ●出前福祉講座を実施しています！  
●ボランティアアドバイザーコラム にこにこ日記
- P4 ●平成26年度ボランティアアドバイザー養成研修会  
●書損じハガキ・未使用ハガキ募集中！

社会福祉法人 登別市社会福祉協議会 登別市ボランティアセンター

〒059-0016 登別市片倉町6-9-1 登別市総合福祉センターしんだ21内

[TEL] 0143-88-2080 [FAX] 0143-88-4546 [E-mail] info@kizuna-shakyo.main.jp [HP] http://kizuna-shakyo.main.jp/

【相談時間】平日 9:00 ~ 17:30 土日祝日・年末年始はお休みです。

この情報誌の発行は、赤い羽根共同募金の支援を受けています。

# 登別市観光ボランティアガイド会 道新ボランティア奨励賞を受賞しました！

## 道新ボランティア奨励賞って？

道新ボランティア奨励賞は、道内でのボランティア活動の一層の充実と発展を目的として1977年（昭和52年）に創設され、北海道新聞社会福祉振興基金、北海道新聞社、北海道社会福祉協議会の共催により進められている事業です。

道内で社会福祉分野、及び市民活動分野で過去5年以上、積極的にボランティア活動を推進し、現在も活動しているボランティア団体を表彰するものとなっており、第38回を迎える今年度、本市より登別市観光ボランティアガイド会が本賞を受賞しました。

## 「登別市観光ボランティアガイド会」って

### どういった活動をしている団体？

登別市観光ボランティアガイド会は、登別温泉の地獄谷を訪れる観光客を対象に、その見どころを案内しています。

最近では、国内はもちろんのこと海外からの観光客も多く、英語でのガイドやジェスチャーと外国語のガイドマップを使用してガイドをするなど創意工夫をしながら観光客の皆さんに喜んでもらえるガイドを目指し活動を行っています。

また、平成8年からは、市内小学校3年生を対象とした“温泉入浴・地獄谷見学学習”を始め、観光都市登別を子ども達にも伝えていく活動にも力を注いでいます。

## 道新ボランティア奨励賞を受賞して

私たちの会が長い間活動し、このような栄誉ある賞を受賞することができたのは、会の発足当初から活動していた先輩や行政の後押し、活動にかかる会からの支援があったからだと思います。

今回、奨励賞を受賞するにあたり、25万円の奨励金もいただきましたので活動時に着用しているユニフォームを新しく購入したいと思います。

今後は、入会を希望された会員の受け入れ体制や一緒に成長していくため、会のシステム強化を図っていきたいと思います。また、若い人たちにも湯のまち登別の魅力やそこで活動している私たちの会の活動を知っていただき一緒に活動を行っていけたらと思います。



↑ボランティア愛ランド北海道 2014in さっぽろ  
での授賞式の様子



↑毎年5月に行われる出発式の様子



↑授賞式後の会員の皆さん

# ●出前福祉講座を実施しています！●

本会は、市民の福祉意識の向上を目指し、総合的な学習の時間等の講座の企画・検討や講師・協力者との連絡調整、資材の貸出等をお手伝いする出前福祉講座を実施しています。

講座では、車椅子試乗体験のほか、ガイドヘルプ体験、点訳体験、手話体験など、障がいのある当事者との交流を大切に実施しています。今回は若草小学校4年生で実施された出前福祉講座の様子を紹介します。

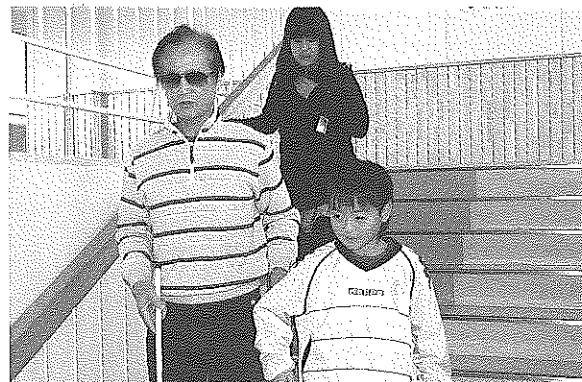
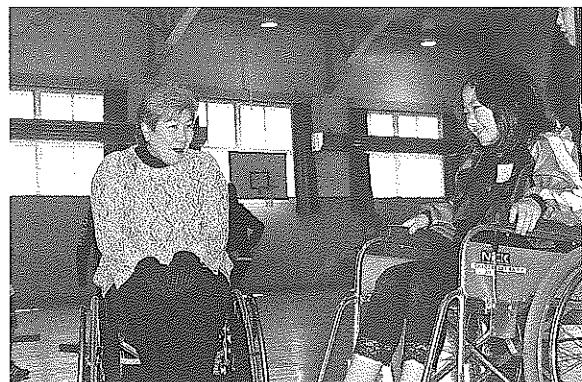
## 身体障がい・視力障がいについての学習

若草小学校での出前福祉講座では、“身体障がい”と“視力障がい”について学習を行いました。

登別身体障害者福祉協会の今さんと登別視力障害者協会の高橋さん・松本さんを講師に迎え「障がいについて」や「障がいがあってもできること」についてお話しいただきました。

車椅子体験では普段は気付かないちょっとした段差が車椅子で生活している人には大きな段差ということを体験を通して感じました。ガイドヘルプ体験では高橋さんと松本さんを実際にガイドし、視覚障がい者に対して、声のかけ方などの方法を学びました。

2つの体験を通し、日常生活の中で自分達にも“できること”について考えました。



## ボランティアアドバイザーコラム

## にこにこ日記 No.25

大平  
定子さん

私がボランティア活動を始めたキッカケは町内会の婦人部の方から「仕事がない日で良いから婦人部の活動を手伝ってもらえない？」と誘われたことです。町内会の活動を行っていく中で、自分が住んでいる登別の魅力や歴史をもっと知りたい。また、様々な方の話を聞くことで知らないことを知れたり、自分の経験にもなることから、登別市観光ボランティアガイド会に入会し、ボランティア活動をはじめました。

私たちの会では会員数も多く年齢も40～80代までと幅広い世代の人がある会なので、例会の中では会員それぞれが自由に意見や想いを発言できるような場を設けています。また活動の中では相手の話をじっくり聞く、そして、その人の性格にあった助言を行うことを心がけ、コミュニケーションを大切に活動しています。

「ボランティアは大変」というイメージがあり、なかなか行動に移すことができない」という話を聞くことがあります。ボランティア活動は自分の日常生活を楽しむ1つの方法であると私は思っていて、世間話や遊びに行く軽い気持ちで足を運んでいます。みなさんもちょっとお話しにくく感覚でボランティア活動をはじめてみませんか？



登別市

### 観光ボランティアガイド会

登別温泉地獄谷周辺にて観光客に対し、ガイドを行っています。基本的には1日3～4名で活動していますが、団体の観光客については事前に予約を頂き対応しています。

活動日：5月1日～10月31日まで

活動場所：登別温泉地獄谷周辺

問合せ：登別市ボランティアセンター（☎88-2080）

# 平成26年度 ボランティアアドバイザー養成研修会

1 / 26

月曜日開催！

登別市ボランティアセンターでは、ボランティア活動への意欲や不安・疑問を持つ人の相談に応じ「想い」を行動に繋げていく人を「ボランティアアドバイザー」と位置付けています。

この研修会では、ボランティア活動に関わる多くの方々がアドバイザーとしての役割やスキルを学び、市内のボランティア活動のより一層の推進を図るために開催します！

ボランティア活動している人も、これから活動したいと思っている人も参加OK！皆さんのご参加お待ちしています！

日 時 平成27年1月26日（月）10：00～15：30

会 場 登別市総合福祉センターしんたん21 2階 多目的ホール

内 容	9:30～	10:00～	10:20～	11:00～	11:50～	12:30～	15:20～	15:30
	受付	オリエンテーション ボランティアセンターについて	実践発表	講義	休憩	演習	事務連絡	閉会

【実践発表】 ボランティアアドバイザー（3名予定）

【講 師】 山元 隆子 氏（特定非営利活動法人 FacilitatorFellows 副理事長）

- 対 象 ①ボランティアアドバイザーまたはボランティアアドバイザーになりたい方  
②ボランティア活動に興味・関心のある方  
③町内会等、地域の福祉活動に参加している方、興味・関心のある方等

定 員 30名程度 ※参加費無料（昼食については各自でご用意願います）

申込締切 平成27年1月19日（月）

（※登別市ボランティアセンターまで電話・FAX・メール・来所等でお申込み下さい）

## 海星学院高等学校

### 書損じハガキ・未使用ハガキ募集中！

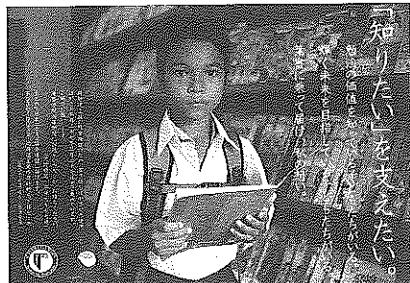
開発途上国の教育施設建設を目的とした世界寺子屋運動の一環として、書損じハガキや未使用ハガキの寄付をお願いします。書損じハガキや未使用ハガキは1枚約45円の寄付となります。海星学院高等学校にお送りいただくか、お持ちください。（受付時間：平日9:00～17:00）日本ユネスコ協会連盟を通じて、開発途上国にお届けします。

#### 募集期間

12月1日～2月27日

#### 問合せ先

海星学院高等学校  
室蘭市高砂町3-7-7  
☎0143-46-8888  
担当：市川 栄作



## ボランティア体験プログラム まだまだ参加者募集中！！



気軽にボランティア活動を体験できる「ボランティア体験プログラム」を実施しています。冬休みや春休みを利用して、ボランティア活動を体験してみませんか？体験メニューは7月に発行した「きずな共育情報誌」に掲載しています。ご参加お待ちしています！

情報誌ご希望の方はボランティアセンターまでご連絡下さい！HPにも掲載しています。

#### 問合せ

登別市ボランティアセンター  
TEL: 88-2080 FAX: 88-4546



次回ほっと発行は次年度です！